

# がいろめ倶楽部たより



## ● 6月～8月の活動報告

### ◆ やきもの大学“弥生・古墳時代の土器、埴輪を学ぶ”第2回が開催されました。

6月14日(日) 第2回『邪馬台国と狗奴国』赤塚次郎講師

弥生から古墳時代に至る歴史を、やきものを通して展開される講座で、興味を持って伺うことが出来ました。S字甕は台付で厚さは卵の殻の薄さに特徴があり、東海地方で出土されている。このS字甕が西へ波及していている事実と、墳丘墓の変遷などから、狗奴国の姿を浮かび上がらせ、魏志倭人伝の卑弥呼と邪馬台国に繋がるお話は大きな歴史を垣間見る思いでした。歴史をやきものから分析・解明する方法に教えられるところが多くありました。

(参加者61名)



### ◆ やきもの大学“弥生・古墳時代の土器、埴輪を学ぶ”第3回が開催されました。

7月12日(日) 第3回「古墳時代の土師器と埴輪の展開」大西遼講師

土師器の定義や墳丘墓と古墳の見分けの難しさから始まり、古墳の変化・土師器を製作するタタキの特徴の変化の位置づけも難しく、古墳時代そのものの確定も多くの学説がある現状が紹介されました。土師器も中期に入ると韓式系土器が日本の土師器に影響を与えることや、埴輪の変化と共に、その時代の文化や風俗・生活が垣間見えること等をお伺いしました。

(参加者50名)



### ◆ 茶楽良(サラ)倶楽部発足

“第一回「やきものってなあに？」”が開催されました。

7月9日(木) 海部郡大治町 WallBeにて

講師 谷秀太郎 (当NPO法人事務局長)

茶楽良倶楽部は気軽にお茶とお菓子を楽しみながら、“やきもの”の初歩を学んでいこうと企画・発足されました。第一回の今回は、やきもの入門として、作品に実際に触れて陶器と磁器の違いや特徴などを学びながら、煎茶と和菓子を楽しんでいました。

(参加者5名)



## ●今後の講座ご案内

### ◆やきもの大学

平成 27 年度後期講座は「桃山の華、江戸の謎」が始まります。

第 1 回「九州やきもの事始め」 10 月 11 日(日)午前 10 時 30 分から

第 2 回「古高取と九州陶磁」 11 月 8 日(日)午前 10 時 30 分から

第 3 回「研修旅行」 12 月 2 日(水)から 4 日(金)講義された現地を巡ります。

会場は愛知県陶磁美術館地下 1 階講堂です。

平成 27 年度前期講座「弥生時代・古墳時代の土器、埴輪を学ぶ」の研修旅行催行決定です。

「(奈良)日帰り研修旅行」9 月 16 日(水) 皆様の参加申込をいただき、催行が決まりました。

申込まれた方々には、催行決定のお知らせと費用振込用紙を別封筒で、お届けします。

(旅行費用は会員 10,000 円、一般の方 10,500 円に変更いたしました)

### ◆グリーンクラブ

「多肉植物を植えよう」ワークショップ

鉢づくり 9 月 13 日(日) 受付 9 時 30 分から 鉢づくり 10 時から 11 時 30 分

場所：愛知県陶磁美術館 陶芸館

植え込み 10 月 18 日(日) 受付 9 時 30 分から 植え込み 10 時から 11 時 30 分

場所：愛知陶磁美術館 本館一階展示説明室

参加費円 1,800 円/人 募集人員 30 名 申込締切 8 月 30 日

### ◆豊田支部

「自作の茶碗で喫茶を楽しむ会」

第 1 回 10 月 16 日午後 1 時から 会場：豊田市民活動センター一会議室

第 2 回 11 月 13 日午後 1 時から 会場：豊田民芸館茶室

お茶碗を、陶芸館指導員のもと自作し、その茶碗を使って喫茶を楽しむ企画です。

### ◆愛知県陶磁美術館の特別企画展のご案内

ギリシャ陶器：「古典」の誕生 8 月 8 日(土)～10 月 12 日(月・祝)まで

担当学芸員による展示説明： 8 月 9 日 23 日 30 日 9 月 13 日 27 日 10 月 12 日

いずれも 午後 1 時 30 分から、事前申込不要、参加費無料、ただし観覧券が必要。

発行元：「NPO 法人 やきもの文化と芸術振興協会」事務局

住所：〒489-0875 瀬戸市緑町2-43

お問い合わせ：電話番号：090-5850-6969 (谷)

4 月より電話番号が変わりました

メール：yakimono.bunka@gmail.com

ホームページ：<http://yakimonobunka.jimdo.com/>

